

「熱い心」 ～日本一熱く、絆強き学校への道～



卒業式に向かう廊下は世に飛び立つ滑走路！

89人の卒業まであと一週間、いよいよ残された時間もわずかとなってきたね～。大切な一日一日、やり残したことはないかい？もっともっと話しておきたい仲間と語り合ったかい？一生忘れないような熱い瞬間を胸に刻み込んでいるかい？残された日々の短さを惜しみつつも、最後まで自分たちの求めてきた姿にこだわり続けてほしい。君たち89人らしくあれ！

さて、君たちより一足早く先輩たちが今日高校を卒業した。津久見高校の卒業式に参加させてもらったんだが、素晴らしい旅立ちの姿だったよ。普通科を皮切りに、「最後までビシッといこうや」と仲間と決めていたんだらうな～と思わせる、部活で鍛えた気合の入った「はい」の返事。就職に向けて身につけてきたのがぼっちり伝わってくる、女子たちの丁寧で素晴らしい礼。そして、最後の退場の時、工業科男子たちのクラス一致団結した「ありがとうございました」の大きな声と一礼、ぐっと来たね～。次の瞬間、それを上回る商業科女子たちのさらに一致団結した「ありがとうございました」の声、明日からすぐお客様に対して使えるだろう美しい礼。やるな～津久見高校。会場を後にしていく高校生たちを見ながら、「卒業式に向かう廊下は世に飛び立つ滑走路」という言葉思い出した。まさにあの立派な背中はこの言葉にぴったりだった。3月9日、君たち89人がそれ以上の熱い思いを込めた卒業式を創り上げるんだらうな。



「日本一熱く、絆強き学校」に挑んだ89人にふさわしい3月9日に、253人みんなですていこうな。さあ、来週にかける決意を確かめ合って！いざ、名門・一中、我らここに挑む！

「彦岳に朝の陽映えて 雲白く沸きたつところ…」久しぶりにわが母校の校歌と一緒に歌いました。近い将来君たちの活躍で、甲子園でこの校歌を響かせてほしいな～。



卒業式に向かう廊下は
世に飛び立つ
滑走路

樂立ち運動！
きれいな一中、きれ
いな心の一中
生！

部活動・春時間スタート！

3月、部活動時間も春時間となり、いよいよ新しいシーズンに向けて動き始めるな。まずは明日から桜祭り野球大会、バスケット宇佐カップ、この冬の練習の積み重ねの成果を試すときだ。そして、後輩を迎える季節だ。我が部の練習の姿はどうだ？後輩が部活見学に来たら、「こういう先輩がいる部に入りたい」「この部の雰囲気がいい」と思わせることができる状態になっているかい？一人一人が「憧れの先輩」となれ！